

## 議事日程

- 第 1 議案第 3号 上田地域広域連联手数料条例中一部改正について
- 第 2 議案第 4号 平成29年度上田地域広域連合一般会計補正予算（第2号）
- 第 3 議案第 5号 平成29年度上田地域広域連合介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 第 4 議案第 6号 平成29年度上田地域広域連合消防特別会計補正予算（第1号）
- 第 5 議案第 7号 平成30年度上田地域広域連合一般会計予算
- 第 6 議案第 8号 平成30年度上田地域広域連合ふるさと基金特別会計予算
- 第 7 議案第 9号 平成30年度上田地域広域連合介護保険特別会計予算
- 第 8 議案第10号 平成30年度上田地域広域連合消防特別会計予算
- 第 9 議案第11号 上田地域広域連合広域計画の改定について
- 第10 議案第12号 清浄園爆発事故に係る損害賠償額の決定及び和解について  
議案第13号 清浄園爆発事故に係る損害賠償額の決定及び和解について
- 第11 議案第14号 大星斎場及び依田窪斎場の指定管理者の指定について
- 第12 報告第 1号 専決処分した平成29年度上田地域広域連合一般会計予算（第1号）の承認について
- 第13 閉会中の継続審査

## 本日の会議に付議した事件

日程第1から第13まで

### 出席議員（23名）

第1番	山田英喜	君
第2番	土屋勝浩	君
第3番	井澤信章	君
第4番	松井幸夫	君
第5番	佐藤千枝	君
第6番	阿部貴代枝	君
第7番	杳掛計三	君
第8番	宮下壽章	君
第9番	宮下省二	君
第10番	金沢広美	君
第11番	三井和哉	君
第12番	西沢逸郎	君
第13番	横山好範	君
第14番	依田俊良	君
第15番	田村孝浩	君
第16番	羽田公夫	君
第17番	安藤友博	君
第18番	下村栄	君
第19番	小林隆利	君
第20番	久保田由夫	君
第21番	半田大介	君
第22番	西沢悦子	君
第23番	入日時子	君

### 欠席議員（なし）

## 説明のため出席した者

広域連合長 母袋 創一 君

副広域連合長 ○東御市長 花岡 利夫 君  
○青木村長 北村 政夫 君  
○長和町長 羽田 健一郎 君  
○坂城町長 山村 弘 君

広域連合監査委員 三好 健三 君

事務局 ○事務局長 手塚 明 君  
○消防長 長谷川 好明 君  
○会計管理者 樋口 孝子 君  
○事務局  
総務課長 林 克臣 君  
○事務局  
企画課長 坂井 美嗣 君  
○事務局  
介護障がい  
審査課長 中島 達夫 君  
○事務局  
ごみ処理  
広域化  
推進室長 橋詰 邦昭 君  
○消防次長  
(兼)  
消防本部  
総務課長 岩倉 光男 君  
○消防次長  
(兼)  
上田中央  
消防署長 松井 正史 君  
○清浄園所長 深町 比呂志 君  
○上田  
クリーン  
センター  
所長 両角 功 君  
○丸子  
クリーン  
センター  
所長 土屋 隆 君

○東 クリーン部  
セ ン ター 長  
所 関 博 一 君

○消 防 本 部  
予 防 課 長 堀 池 正 博 君

○消 防 本 部  
警 防 課 長 越 浩 司 君

事 務 局 米 沢 正 君

## 本会議

午後 3時00分 開 議

- \* 議長（小林隆利君） これより本日の会議を開きます。  
ここで、暫時休憩いたします。

午後 3時00分 休 憩

午後 3時01分 再 開

- \* 議長（小林隆利君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第1 議案第3号

- \* 議長（小林隆利君） はじめに、日程第1、議案第3号を議題とし、総務委員長の報告を求めます。

宮下総務委員長。

[総務委員長 宮下省二君登壇]

- \* 総務委員長（宮下省二君） 総務委員会は、去る2月26日に開催し、付託案件の審査を終了いたしましたので、その概要について順次御報告申し上げます。

まず、議案第3号 上田地域広域連合手数料条例中一部改正について、はじめに、当管内では該当施設はないとのことだが、長野県内ではどうか。

これに対し、県内では、準特定以上の屋外タンク貯蔵所18基が該当しており、千曲坂城消防本部管内に11基、松本広域消防局管内に7基あるとの質疑応答があり、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

- \* 議長（小林隆利君） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

## 日程第2 議案第4号

\* 議長（小林隆利君） 次に、日程第2、議案第4号を議題とし、まず総務委員長の報告を求めます。

宮下総務委員長。

[総務委員長 宮下省二君登壇]

\* 総務委員長（宮下省二君） 議案第4号 平成29年度上田地域広域連合一般会計補正予算（第2号）中担当分について、はじめに、創造館費の嘱託職員報酬が増額されているが、必要となった理由は何か。

これに対し、当初計画していた事業と、金井宣茂宇宙飛行士が搭乗するソユーズ宇宙船の打ち上げの日時が重なったことから、山浦雄一名誉館長からの助言をいただき、ソユーズ宇宙船の打ち上げライブ中継、JAXAの職員による親子で宇宙について学ぶコズミックカレッジを地元宇宙関連企業の協力による飲み物片手に気軽に宇宙を語り合うサイエンスカフェに追加し、より充実した内容となった。これにより各イベントの調整や準備に時間を要し、嘱託職員の報酬が増額となったとの質疑応答があり、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） 次に、保健福祉委員長の報告を求めます。

井澤保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 井澤信章君登壇]

\* 保健福祉委員長（井澤信章君） 保健福祉委員会は、去る2月26日に開催し、付託案件の審査を終了いたしましたので、その概要について順次御報告を申し上げます。

まず、議案第4号 平成29年度上田地域広域連合一般会計補正予算（第2号）中担当分について、はじめに、環境影響評価について、広域連合長挨拶に、地元要望のあった説明会の開催について協議を進め、事業着手していきたいとあるが、今後どのように進めていくのか。

これに対し、環境影響評価に関する地元要望として、昨年4月に地元の対策連絡会から環境影響評価については、地元の同意を得て行うよう文書で申し入れを受けている。また、昨年11月から12月にかけて地元説明会を開催し、その中で環境影響評価については概略の説明をしたのみで、対策連絡会は十分な説明を受けていないという認識である。今後、環境影響評価を実施するにあたり、地元住民の皆様に対し調査の中身を十分説明し、御理解をいただいた上での実施を考えている。

次に、施設建設に関する地元同意についてどう考えているか。

これに対し、施設建設に関する地元同意については、現段階で判断材料が少ないと考えている。環境影響評価の結果、施設整備計画や地域振興策の内容などを総合的に勘案し、地元の皆さんに判断していただきたいと考えている。

次に、来年度は、環境影響評価を実施できるのか。

これに対し、対策連絡会の皆様と地元説明会を総括し、引き続き環境影響評価に関する協議をお願いした上で、環境影響評価の配慮書の手続から着手していきたい。

次に、清浄園爆発事故に係る損害賠償金について、補正予算額の400万円と和解に関する事件決議案の金額の差異と保険金等の財源見込みはどうか。

これに対し、事件決議案以外の損害賠償として上田終末処理場の窓ガラス修繕費等がある。また、損害賠償に係る財源は、今後保険で賄う方向で現在保険会社と調整中である。

次に、清浄園の爆発事故に関して、復旧費などの程度かかったのか。

これに対し、仮復旧修繕工事として982万8,000円、誘導員配置経費として260万円、被害状況調査経費として980万円、ガラス飛散防止対策費として100万円、損害賠償として400万円、総額2,722万8,000円である。

次に、事故に係る行政及び業者の過失責任をどう考えているか。

これに対し、爆発事故に関し原因及び要因について検証した結果、可燃性ガスの発生予見ができなかった点、溶接作業を中止し危険回避ができなかった点、これらが爆発事故を防げなかった点と考えている。また、修繕業務を発注した行政と請負業者の双方に業務監督責任または施工上の管理責任があったが、修繕業務の発注、施工上の指示及び管理という点から、行政の過失が大きいと認識をしている。

次に、今回の爆発事故発生を受け、事故の再発防止、安全な施設運営に資する研修等が必要と考えるがどうか。

これに対し、清浄園の施設運営に必要な有資格者として、廃棄物処理施設技術管理者3人、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者5人、危険物取扱者2人がいる。そのほか、安全な施設運営に資するため、ガス基礎知識等安全対策講習会、危険物取扱者保安講習会等を受講しているとの質疑応答があり、本案中担当分については原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） 以上で委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

### 日程第3 議案第5号

\* 議長（小林隆利君） 次に、日程第3、議案第5号を議題とし、保健福祉委員長の報告を求めます。

井澤保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 井澤信章君登壇]

\* 保健福祉委員長（井澤信章君） 議案第5号 平成29年度上田地域広域連合介護保険特別会計補正予算（第1号）については、質疑、討論もなく、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

### 日程第4 議案第6号

\* 議長（小林隆利君） 次に、日程第4、議案第6号を議題とし、総務委員長の報告を求めます。

宮下総務委員長。

[総務委員長 宮下省二君登壇]

\* 総務委員長（宮下省二君） 議案第6号 平成29年度上田地域広域連合消防特別会計補正予算（第1号）について、雑入の内容として、消防救急デジタル無線整備の談合に係る経費返還の顛末を説明してほしい。

これに対し、消防救急デジタル無線設備は、東北信地域7消防本部が共同で長野市に委託して整備を行い、平成27年度に完了した。その後、平成29年に請負業者である日本無線株式会社に談合による独占禁止法違反が認められたことから、建設工事請負契約約款第50条に基づき、契約額の10分の2に相当する賠償金が支払われ、当広域連合の負担金の10分の2に相当する1億3,665万円余が平成29年12月28日に返還された。また、賠償金の返還により、地方公共団体金融機構の借入額が過大となったことから、1,358万円余の繰上償還を本年3月20日に行うこととなる。なお、繰上償還分を除く返還金1億2,306万円余については、各市町村へ返戻するもので、本年3月20日を予定しているとの質疑応答



があり、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

\* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### 日程第5 議案第7号

\* 議長（小林隆利君） 次に、日程第5、議案第7号を議題とし、まず総務委員長の報告を求めます。

宮下総務委員長。

〔総務委員長 宮下省二君登壇〕

\* 総務委員長（宮下省二君） 議案第7号 平成30年度上田地域広域連合一般会計予算中担当分について、はじめに、佐久医療センター救命救急センター運営費補助金について、補助金額1,000万円の考え方はどうか。

これに対し、公的病院への財政支援に対する特別交付税措置の枠組みの中で、佐久医療センターへの支援に係る措置対象総額約1億5,000万円を基礎に、当圏域から同センターへの一次、二次救急搬送割合約7パーセントに相当する額として1,000万円の財政支援を行うこととした。

次に、佐久医療センターから今後も運営費の支援要望が考えられるかどうか。また、医療圏を設定した県の支援は受けられないのか。

これに対し、佐久医療センターに対する運営費補助は1回限りという文書を取り交わす予定である。また、県とは情報共有しているが、県からの支援はないと聞いている。

次に、まちづくり研究基金を活用した事業について、詳細はどのようなものか。

これに対し、平成30年度の新規事業として、国等が公表しているオープンデータを委託により調査、分析して研究会を開催し、またデータを活用している先進地への視察を行う計画である。

次に、膨大なオープンデータの中で、どのようなデータを活用していくのか。

これに対し、人口、出生率、年収等、広域的な課題を探るためのデータに注目して分析し、課題解決に向けた具体的な事業につなげてまいりたい。

次に、上田創造館のソフト事業を直営から指定管理者へ委託する方針だが、得られる効果はどう考

えているか。

これに対し、広域連合と指定管理者との指揮命令系統の二重体制が解消され、今後は指定管理者の民間活力によるサービスの向上が期待される。

次に、広域計画では図書館ネットワーク事業について、小中学校図書館とのネットワーク化やＩＣタグの導入、インターネットによるサービス拡大等の課題が掲げられているが、予算の中で解決できるものはあるか、また現在の状況はどうか。

これに対し、一部の小中学校でネットワークが導入されていないため、引き続き依頼していく。ＩＣタグ導入については、費用負担する市町村の準備次第となっている。インターネットサービスについては、2019年度のネットワーク更新時にサービスの拡充を考えたいとの質疑応答があり、本年中担当分については原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） 次に、保健福祉委員長の報告を求めます。

井澤保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 井澤信章君登壇]

\* 保健福祉委員長（井澤信章君） 議案第7号 平成30年度上田地域広域連合一般会計予算中担当分について、はじめに、斎場の指定管理料について、平成30年度から大星斎場及び依田窪斎場、両施設の指定管理者を一本化し、管理運営の効率化、利用者のサービスの向上を図るとのことだが、平成29年度と比較し指定管理料は節減されたか。また、一本化によるメリットはあるのか。

これに対し、一体的な管理により施設の総括責任者が1人で済み人件費の節減が図れること、また事務費の節減と合わせ200万円程度の節減が図れた。しかしながら、火葬用燃料費の高騰の影響により指定管理料の総額は増加となった。

次に、大星斎場費及び依田窪斎場費ともに平成29年度当初予算額と比較し、歳出予算が減額となっているが、主な要因は何か。

これに対し、大星斎場については前年度までの5年間、施設充実のための施設耐震化工事等の改修工事を実施し、平成29年度は空調設備の更新工事を実施した。これにより、施設改修工事がおおむね終了したことから、平成30年度は減額となった。依田窪斎場については、平成29年度において火葬炉設備等の修繕が一段落し、また霊柩車購入が済んだことから修繕料で440万円の減額、備品購入費で436万円の減額となっている。

次に、清浄園のし尿投入量について、昨年12月末時点で前年同月比16.9パーセント減少しているとのことであるが、4月以降、長和町及び青木村が独自処理に移行する中で、平成30年度どのように予測しているか。

これに対し、現時点において全体に占める長和町及び青木村の投入量が多くないこと、また上田市の投入量の推移から10パーセント前後の減少率と見込んでいる。

次に、投入量は年々減少しているが、施設運営経費は減少しないのか。

これに対し、投入量は施設の処理能力の25パーセントまで減少しているが、し尿を処理する上で必要な設備を運転または維持する経費は一定程度必要であり、大幅な経費の節減は見込めない。また、今後も同額程度の予算が必要であると見込んでいるとの質疑応答があり、本案中担当分については原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

\* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### 日程第6 議案第8号

\* 議長（小林隆利君） 次に、日程第6、議案第8号を議題とし、総務委員長の報告を求めます。  
宮下総務委員長。

〔総務委員長 宮下省二君登壇〕

\* 総務委員長（宮下省二君） 議案第8号 平成30年度上田地域広域連合ふるさと基金特別会計予算について、はじめに、信州大学等との連携による医師確保事業等について、信州上田医療センターの医師確保の状況はどうか。

これに対し、平成30年度は医師5名の増員が予定されているが、救急部の立ち上げやがん診療連携拠点病院の指定、周産期医療の充実を目指した体制確保、初期研修医等、さらなる定着が必要となる。

次に、信州大学等との連携による医師確保事業の効果をどう考えているか。

これに対し、信州大学から研修医のほかに、指導医と常勤医の派遣をいただいている。信州上田医療センターの話では、研修医が研修を終えて常勤医となり、センターに戻って勤務していることが成果として上げられているとの質疑応答があり、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

\* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### 日程第7 議案第9号

\* 議長（小林隆利君） 次に、日程第7、議案第9号を議題とし、保健福祉委員長の報告を求めます。

井澤保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 井澤信章君登壇]

\* 保健福祉委員長（井澤信章君） 議案第9号 平成30年度上田地域広域連合介護保険特別会計予算について、はじめに、介護相談員の派遣事業について、平成29年度の訪問施設数及び訪問回数はどうか。また、平成30年度の見込みはどうか。

これに対し、平成29年度は58施設、延べ385回の訪問回数を見込んでいる。また、平成30年度は特別養護老人ホームの1施設増の59施設、延べ400回程度を見込んでいる。

次に、介護保険の更新申請に係る有効期間の上限が24か月に延長されたが、申請者への影響及び区分変更申請への影響はどうか。

これに対し、認定有効期間の上限の24か月への延長は、保険者の事務負担の軽減を目的とした制度改正であるが、申請者においても申請手続や認定調査への対応など、負担減になる。平成28年度は24か月の認定件数が3割程度だったが、平成29年4月以降は6割程度まで増加している。このため、認定有効期間の延長に伴い、期間中の介護度の変更が必要となる方の増加が見込まれることから、区分変更申請は増えるものと予想しているとの質疑応答があり、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第8 議案第10号

- \* 議長（小林隆利君） 次に、日程第8、議案第10号を議題とし、総務委員長の報告を求めます。  
宮下総務委員長。

[総務委員長 宮下省二君登壇]

- \* 総務委員長（宮下省二君） 議案第10号 平成30年度上田地域広域連合消防特別会計予算について、はじめに、指導救命士は現在何名いて、今後も養成していくのか。

これに対し、現在1名おり、今後は1年置きに1名を増員する計画で、平成30年度に1名を研修所に派遣する予定である。

次に、職員体制において、職員数が平成29年度より1名増え条例定数どおりの201名になったが、働き方改革が議論されている中、人員体制はどうか。

これに対し、救急搬送件数が増加する中で、地域外へ搬送する機会も多く、各消防署で連携してその間の出勤要請に対応しなければならない。そのため、祝祭日の勤務に対する代休も取れない状況もあり、必要な人員体制の整備について引き続き検討してまいりたい。

次に、外国人傷病者の支援としてタブレット端末を導入するようだが、今までは外国人支援にどう対応してきたか。また、今後タブレット端末をどのように活用していくのか。

これに対し、外国の方への対応は、ほとんどが救急分野で、件数としてはごくわずかであり、通訳の方を紹介するなどして対応してきた。今後2019年のラグビーワールドカップ大会の合宿や、2020年の東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン等で、外国の方が多く訪れることが見込まれることから、タブレット端末で総務省消防庁から配信される多言語音声翻訳アプリを使用して意思疎通を図ることや、聴覚障がいがある方にも利用していきたいとの質疑応答があり、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

- \* 議長（小林隆利君） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第9 議案第11号

- \* 議長（小林隆利君） 次に、日程第9、議案第11号を議題とし、まず総務委員長の報告を求めま

す。

宮下総務委員長。

[総務委員長 宮下省二君登壇]

\* 総務委員長（宮下省二君） 議案第11号 上田地域広域連合広域計画の改定中担当分について、はじめに、広域的な観光振興について、外国人の方の対応は旅行代理店へのアプローチやホームページの周知が必要と思われるがどうか。

これに対し、インバウンド向けに多言語のパンフレット、チラシを作成し、台湾、タイ、シンガポールなど現地の旅行代理店へ配付した。同様に、ホームページへパンフレットの掲載を検討している。

次に、広域的な幹線道路網整備について、広域の役割は何か。整備計画作成や管理は、事業主体である県や市町村が行うことと考えてよいか。

これに対し、計画の作成等は市町村が実施し、その計画をまとめ全体像を関係市町村へ示すことが広域連合の役割と考えると質疑応答があり、本案中担当分については原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） 次に、保健福祉委員長の報告を求めます。

井澤保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 井澤信章君登壇]

\* 保健福祉委員長（井澤信章君） 議案第11号 上田地域広域連合広域計画の改定中担当分について、斎場について、利用者ニーズに対応するため利用区域分けの見直しを早急に進める必要があると考えるがどうか。

これに対し、利用区域分けの見直しについては、以前から料金の統一も含めて関係市町村斎場担当課長会議において継続して検討を進めてきている。協議経過としては、施設建設の経緯、市町村負担金の割合の相違から、市町村負担金または住民負担の増減が生じることから、調整が困難な状況である。今後、市町村負担金の割合にも踏み込んで検討を進めたいとの質疑応答があり、本案中担当分については原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） 以上で委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### 日程第10 議案第12号及び議案第13号

\* 議長（小林隆利君） 次に、日程第10、議案第12号から議案第13号まで2件一括議題とし、保健福祉委員長の報告を求めます。

井澤保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 井澤信章君登壇]

\* 保健福祉委員長（井澤信章君） まず、議案第12号 清浄園爆発事故に係る損害賠償額の決定及び和解について、質疑、討論もなく、本案は可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第13号 清浄園爆発事故に係る損害賠償額の決定及び和解については、質疑、討論もなく、本案は可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） 以上で委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。

本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### 日程第11 議案第14号

\* 議長（小林隆利君） 次に、日程第11、議案第14号を議題とし、保健福祉委員長の報告を求めます。

井澤保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 井澤信章君登壇]

\* 保健福祉委員長（井澤信章君） 議案第14号 大星斎場及び依田窪斎場の指定管理者の指定については、質疑、討論もなく、本案は可決すべきものと決定いたしました。

\* 議長（小林隆利君） 以上で委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。  
本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。  
よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### 日程第12 報告第1号

- \* 議長（小林隆利君） 次に、日程第12、報告第1号を議題とし、保健福祉委員長の報告を求めます。

井澤保健福祉委員長。

[保健福祉委員長 井澤信章君登壇]

- \* 保健福祉委員長（井澤信章君） 報告第1号 専決処分した平成29年度上田地域広域連合一般会計補正予算（第1号）の承認については、質疑、討論もなく、本案は承認すべきものと決定いたしました。

- \* 議長（小林隆利君） 以上で委員長報告が終わりました。  
これより委員長報告に対する質疑に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） これより討論に入ります。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） これより採決いたします。  
本案を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

- \* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。  
よって、本案は原案のとおり承認されました。

#### 日程第13 閉会中の継続審査

- \* 議長（小林隆利君） 次に、日程第13、閉会中の継続審査を議題といたします。

総務委員長及び保健福祉委員長から、平成30年10月議会定例会までに、それぞれ所管する事項についての行政視察調査を閉会中に実施したい旨の申出書が提出されました。

お諮りいたします。平成30年10月議会定例会まで、総務委員長及び保健福祉委員長の申し出のとおり、それぞれ所管する事項の行政視察調査を行うことを閉会中の継続審査に付することにご異議ありませんか。



[「異議なし」と呼ぶ者あり]

\* 議長（小林隆利君） 御異議なしと認めます。

よって、総務委員長及び保健福祉委員長の申し出のとおり、閉会中の継続審査に付することに決しました。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

これをもって、平成30年2月上田地域広域連合議会定例会を閉会といたします。

午後 3時45分 閉 会